

2019年12月19日

日本生命保険相互会社

## ニッセイ インターネットアンケート ～2019年の振り返りと2020年への期待について～

日本生命保険相互会社(社長:清水博)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ(<https://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、2019年の振り返りと2020年への期待に関するアンケートを実施いたしました。

### 《アンケート概要》

- 実施期間：2019年11月1日(金)～11月30日(土)
- 実施方法：インターネットアンケート(「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニュー)
- 回答者数：15,450名(男性:8,040名、女性:7,410名)

＜年代別回答者数＞

[名]

年代							合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
男性	604	1,168	1,872	2,377	1,386	633	8,040
女性	641	1,225	1,761	1,999	1,166	618	7,410
合計	1,245	2,393	3,633	4,376	2,552	1,251	15,450
占率	8.1%	15.5%	23.5%	28.3%	16.5%	8.1%	100.0%

### 《アンケート結果のポイント》

#### ポイント①

質問 1～2

#### 【2019年の振り返り】

- 2019年の点数は69.9点となり、昨年と比較してほぼ横ばいとなった。  
一都道府県別に見ると、**群馬県と宮城県が74.8点で、同率1位となった。**  
また、**上位10位以内に、東北地方と四国地方から3県ずつランクインした。**
- 2019年で一番印象に残った出来事は「**元号改正**」が**全体の29.9%となり、最も多かった。**

#### ポイント②

質問 3～5

#### 【2020年への期待】

- 2020年の景気について、「**良くなる**」と回答した方が、**全体の32.7%となり、「悪くなる」と回答した方と比較して、18.6ポイント高かった。**
- 2020年の最大の関心事について、「**東京2020オリンピック・パラリンピック**」と**回答した方が、全体の68.0%となり、最も多かった。**
- オリンピック・パラリンピックに期待することについて、「**景気の活性化**」と**回答した方が、全体の45.1%となり、最も多かった。**

#### ポイント③

質問 6～9

#### 【年末年始の予算・お年玉】

- 年末年始の予算の平均金額は、**約64,000円。昨年と比較して3,000円増額した。**
- 「お年玉をあげる」と回答した方の割合は、**全体の63.6%となり、都道府県別に見ると、沖縄県が90.6%となり、最も多かった。**  
一**上位10位以内に、九州地方から5県ランクインした。**
- お年玉の平均金額は、小学生「4,000円」、中学生「6,100円」、高校生「9,700円」となった。

質問 1 2019 年ご自身に点数をつけるるとすると、100 点満点中何点ですか？（回答者数：15,450 名）

質問 2 2019 年で一番印象に残っている出来事は何ですか？（回答者数：15,450 名）

○2019 年の点数は 69.9 点となり、昨年と比較してほぼ横ばいとなった。  
 一都道府県別に見ると、群馬県と宮城県が 74.8 点で、同率 1 位となった。また、上位 10 位以内に、東北地方と四国地方から 3 県ずつランクインした。  
 ○2019 年で一番印象に残った出来事は「元号改正」が全体の 29.9%となり、最も多かった。

■2019 年の点数（男女別）

	平均	
	(点)	
男性	69.2	+0.9
女性	70.7	+1.1
全体	69.9	+1.0

男女共に、昨年と比較してほぼ横ばい

■2019 年の点数（都道府県別）

順位	都道府県	点数
1位	群馬県	74.8
1位	宮城県	74.8
3位	青森県	73.9
3位	沖縄県	73.9
5位	熊本県	73.8
6位	徳島県	73.3
7位	福島県	72.8
8位	京都府	72.2
9位	香川県	71.8
10位	高知県	71.5

上位 10 位以内に東北地方  
四国地方から 3 県ずつランクイン

■2019 年の印象に残っている出来事（男女別）

順位	内容	全体 (%)		
		男性	女性	
1位	元号改正	29.9	30.7	29.1
2位	消費税率10%への引上げ	25.4	23.9	27.0
3位	台風等による自然災害	23.1	22.7	23.6
4位	あおり運転	6.8	7.7	5.8
5位	高齢者ドライバーによる車運転	5.2	5.4	5.0

「元号改正」が 1 位

■2019 年の印象に残っている出来事（年代別）

	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~
元号改正	27.9	32.6	30.8	30.4	27.2	27.8
消費税率10%への引上げ	32.5	28.7	26.8	22.2	21.4	26.9
台風等による自然災害	13.5	15.7	20.9	27.1	31.2	22.8
あおり運転	8.2	8.0	7.2	6.7	5.4	4.9
高齢者ドライバーによる車運転	4.0	3.3	4.2	4.7	8.0	9.3

20 代以下では  
「消費税率 10%への引上げ」が 1 位

<ニッセイ基礎研究所 チーフエコノミスト 矢嶋 康次のコメント>



2019年の印象に残っている出来事では、約200年ぶりの生前退位ということもあり、注目が集まった元号改正が1位となりました。消費税率10%への引上げに対する印象は、20代以下、30代で高い結果となりました。この世代は、3～5歳のお子さんを対象に、消費税の増徴分を財源として幼児教育無償化が実施された親世代であることや、キャッシュレス決済によるポイント還元を多く利用した世代に合致しているため、印象に残っているのではないのでしょうか。

質問3 2020年の景気はどうなるとお考えですか？（回答者数：15,450名）

質問4 2020年の最大の関心事は何ですか？（回答者数：15,450名）

質問5 オリンピック・パラリンピックに期待することは何ですか？（回答者数：15,450名）

- 2020年の景気について、「良くなる」と回答した方が、全体の32.7%となり、「悪くなる」と回答した方と比較して、18.6ポイント高かった。
- 2020年の最大の関心事について、「東京2020オリンピック・パラリンピック」と回答した方が、全体の68.0%となり、最も多かった。
- オリンピック・パラリンピックに期待することについて、「景気の活性化」と回答した方が、全体の45.1%となり、最も多かった。

■2020年の景気（男女別）

	全体 (%)		
	男性	女性	
良くなる	32.7	32.3	33.0
悪くなる	14.1	16.3	11.6
どちらとも言えない	53.3	51.4	55.3

「良くなる」と回答した方が、「悪くなる」と回答した方より18.6ポイント高い

■2020年の最大の関心事（男女別）

順位	内容	全体 (%)		
		男性	女性	
1位	東京2020オリンピック・パラリンピック	68.0	68.7	67.3
2位	第5世代移動通信システム「5G」の実用化	4.7	6.6	2.6
3位	アメリカ合衆国大統領選挙	4.4	6.0	2.7
4位	アイドルグループ「嵐」の活動休止	3.7	1.4	6.2
5位	小学生へのプログラミング教育の必修化	1.8	1.2	2.4

「東京2020オリンピック・パラリンピック」が1位

■オリンピック・パラリンピックに期待すること（男女別）

順位	内容	全体 (%)		
		男性	女性	
1位	景気の活性化	45.1	45.4	44.7
2位	特になし	21.0	20.6	21.5
3位	レベルの高い競技の観戦	19.1	19.9	18.3
4位	交通機関などインフラ面の整備	6.6	6.8	6.4
5位	海外の人との交流	5.9	5.2	6.6

「景気の活性化」が1位

<ニッセイ基礎研究所 チーフエコノミスト 矢嶋 康次やしま やすひでのコメント>

2020年の景気に関しては、「良くなる」との回答が「悪くなる」を上回りました。

今年は、ラグビーワールドカップで多くの方が海外から日本へ訪れるとともに、日本代表の躍進で国内は大きな盛りあがりを見せました。来年は、オリンピック・パラリンピックが7月から9月に開催され、更に多くの方が海外から日本を訪れる予定です。今回のアンケートでも、オリンピック・パラリンピックによる景気の活性化を約45%の方が期待されており、来年の景気に関して良くなるとの見方を後押ししています。

質問6 年末年始はどのように過ごす予定ですか？（回答者数：14,928名）※複数回答

質問7 年末年始の予算はどれくらいですか？（回答者数：11,409名）

○年末年始の過ごし方について、「家でんびりする」と回答した方が、全体の71.7%となり、最も多かった。

○年末年始の予算の平均金額は、約64,000円。昨年と比較して3,000円増額した。

一都道府県別で見ると、山梨県が約95,000円となり、最も高かった。

■年末年始の過ごし方（男女別） ※複数回答

順位	内容	全体 (%)	
		男性	女性
1位	家でんびりする	71.7	71.4
2位	実家に帰省する	17.2	16.8
3位	親戚の家に行く	6.0	6.3
4位	買い物（セール）に行く	5.9	7.5
5位	友人と会う	5.6	5.8

男女別、年代別共に  
「家でんびりする」と回答した割合が最も多い

■年末年始の過ごし方（年代別） ※複数回答

	(%)					
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～
家でんびりする	58.6	64.3	66.6	73.9	81.6	85.8
実家に帰省する	20.5	28.9	22.6	15.8	6.4	1.5
親戚の家に行く	12.2	9.6	6.9	4.0	3.1	3.3
買い物（セール）に行く	9.1	7.7	7.4	5.0	3.8	2.5
友人と会う	16.7	8.2	5.1	3.5	2.9	3.1

■年末年始の予算

	(円)	
	平均金額	対前年
全体	64,000	+3,000

昨年と比較して、3,000円増額した

■年末年始の予算（都道府県別）

	(円)	
順位	都道府県	平均金額
1位	山梨県	95,000
2位	石川県	85,000
3位	島根県	83,000
4位	青森県	81,000
5位	東京都	78,000
6位	岡山県	75,000
7位	栃木県	74,000
7位	千葉県	74,000
7位	福岡県	74,000
10位	鹿児島県	73,000

「山梨県」が最も高い

質問 8 お年玉をあげますか？ (回答者数：13,896名)

質問 9 お年玉の平均金額を教えてください。(回答者数：13,896名)

- 「お年玉をあげる」と回答した方の割合は、全体の 63.6%となり、都道府県別に見ると、沖縄県が 90.6%となり、最も多かった。
- ー上位 10 位以内に、九州地方から 5 県ランクインした。
- お年玉の平均金額は、小学生「4,000 円」、中学生「6,100 円」、高校生「9,700 円」となった。

■お年玉をあげる割合

		(%)	
		全体	対前年
あげる	63.6	+1.8	

「お年玉をあげる」と回答した方が  
昨年と比較して 1.8 ポイント増加

■お年玉をあげる割合・平均金額 (都道府県別)

順位	都道府県	割合 (%)	平均金額 (円)
1位	沖縄県	90.6	3,300
2位	鹿児島県	79.4	4,900
3位	長崎県	76.6	5,000
4位	宮崎県	75.0	5,800
5位	秋田県	74.5	6,700
6位	徳島県	73.2	5,900
7位	愛媛県	72.0	5,900
8位	石川県	71.3	6,700
9位	佐賀県	70.8	5,500
10位	福岡県	70.6	5,700

上位 10 位以内に、九州地方から 5 県ランクイン

ランクインした 8 県の平均金額は  
全体の平均金額の 6,600 円以下

■お年玉の平均金額

		(円)	
		平均金額	対前年
全体	6,600	+200	

  

		(円)	
		平均金額	対前年
小学生	4,000	+300	
中学生	6,100	±0	
高校生	9,700	+400	

昨年と比較して増加傾向にある

<ニッセイ基礎研究所 チーフエコノミスト 矢嶋 康次のコメント>

年末年始の予算額、お年玉をあげる割合、お年玉の平均額のすべてが、昨年と比べ高くなっています。雇用・所得環境が改善していることが、背景にあると思われます。また、今年の年末年始は、平日の 12 月 30 日 (月) を休みにすることで、9 連休の長期休暇となる方もおられます。旅行等の消費額が伸びることが期待されます。

以 上